
惚れ惚れスプレー！！

操りフェチ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

惚れ惚れスプレー！！

【Nコード】

N3351BA

【作者名】

操りフェチ

【あらすじ】

よしおは謎の男からどんな女も一瞬で落とせるという、『惚れ惚れスプレー』を手に入れ、さっそくよしおの身近な女性に使っていくことに！！

公園を出るよしお、ちょうど隣に綺麗な女性（恵）が近づいてきて、彼女にシュツと一吹きしてみたら・・・、なんと、効果は本物！！！！

この道具を使って、辞めさせられた会社の女性はもちろん、コンビニやメイド喫茶、果ては自分の家族までも我がモノに落としていく

!!!

果たしてよしおの目的はなんなのか？これから始まる素晴らしいストーリーをお楽しみ下さい！！！！！！

はじまり

主人公のよしおは30代半ばのサラリーマン。ある日、『仕事の能率が上がらないから!』たったそれだけを理由に会社をクビにされてしまう……。

よしお：「はああ……。これから先、オレどうなっちゃうのかなあ?」

よしおは落ち込んでいた。30代半ばと言えば、ちょうど課長ぐらいまで上がってくるであろうに……。これから先、途方もない人生を送っていくしかないのだろうか?そう思いながら公園のベンチで座つてため息を付いてると……、

謎の男：「おや?元気がないですね?どうしました?」と、話しかけられる。

よしお：「実は……。」

よしおは謎の男からの質問に、違和感を抱きながらも答えていく。すると、彼の口から……。

謎の男：「そんなアナタに、立派なアイテムがありますよ!」

よしお：「何ですか?それは?」

謎の男：「惚れ惚れスプレー!まあ、通称惚れ薬ですね。」

よしお：「そんなのが、何の役に立つんだよ!」

謎の男：「まあ見てなさいって。」

謎の男は、スプレーをよしおの隣で座っていた美女に、シューッと吹きかけた。

するとどうだろう……。スプレーを吹きかけた女性は謎の男に寄り添い……、

女性A：「はぁ〜ン。好き〜!今すぐアナタと付き合いた〜い!」と、言い出すではないか

よしお：「マ、マジかよ……。こんな事があるなんて!」

謎の男：「これをアナタに差し上げます。ぜひ、使つて下さい!で

わ、私はこれで・・・。」

謎の男はよしおにスプレーを渡すと、さっき惚れさせた女性とともに、その場を立ち去った。

よしお：「どうやらこれは、本物みたいだな！でも、まずちゃんと効くかテストしなければ。」

よしおは、さっき謎の男がよしおの目の前で見せたにも関わらず、戸惑っていた。

スプレーを持ち、公園を後にするよしお。ふと横を見ると、また、綺麗な人が歩いている。

（可愛いなあ・・・。ちょっと、試してみるか！）

よしお：「あの、ちょっとすみません・・・。」

恵：「なんですか？」

よしお：「顔になんかついてるみたいなんですけど、とっただけませんか？」

恵：「ええ？顔？」

シュー！！！！

よしおはゴミをとってもらったつもりで、女性に話しかけ隙をついてスプレーを吹く！！
すると・・・、

恵：「はぁ〜ん、大好き・・・。」

よしお：「おお！成功だ・・・！！ホントに僕の事好き？」

恵：「うん。大好きよ！！！！」

よしおの女性たちへの復讐が、今、始まった！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3351ba/>

惚れ惚れスプレー！！

2012年1月8日18時46分発行